

エキノコックス症にご注意を！

エキノコックス症とは、エキノコックスという寄生虫による人と動物の共通感染症で、県内では、知多半島地域で捕獲された犬において確認されています。

エキノコックスとは？

もともと北海道のキタキツネにいる寄生虫の名前で、北海道は流行地域とされており、主としてエキノコックスの幼虫が寄生したネズミを食べたキツネや犬の体内で成虫となり、卵が糞便と一緒に排泄され、エキノコックスの生活環が営まれ広がっています。

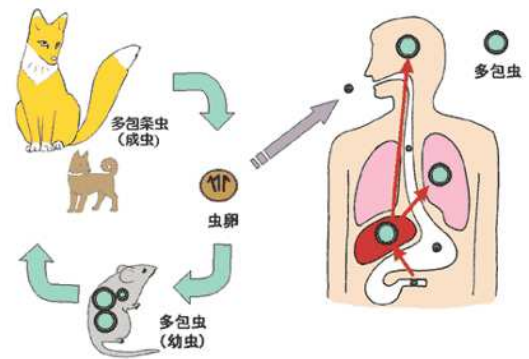
エキノコックスの人への感染について

日本では毎年、北海道で10人から30人程度の患者報告があります。エキノコックスに感染したキツネや犬の糞便により汚染された食物・水などを、人が口にすることにより感染します。

一般的に症状が現れるのは、感染してから10年前後です。

エキノコックスは、人の体の中では主に肝臓や肺に寄生し、肝機能障害などを引き起こすことがありますが、人から人への感染はありません。

なお、適切に予防すれば人への感染を心配する必要はありません。



エキノコックスの感染経路（この図は、IDWR. 2001年第48号より引用、一部改編）

予防方法について

エキノコックスの卵が口に入らないようにすることが大切です。具体的には、次のことに心がけましょう。

- ① 野山に出かけ、帰ったときはよく手を洗うこと。
- ② 野犬や野生動物にはむやみに触れないこと。
触れた場合は、よく手を洗うこと。
- ③ 衣服や靴についた泥はよく落とすこと。
- ④ 沢や川の生水は飲まないこと。
- ⑤ 山菜や野菜、果物等はよく洗ってから食べること。
- ⑥ 犬の放し飼いをしないこと。犬の糞便は適切に処理すること。



県民の皆さまへ

知多半島地域（半田市、常滑市、東海市、知多市、阿久比町、東浦町、南知多町、美浜町、武豊町）において、生息する野犬やキツネ等野生動物に接触したことがある方、野ネズミを捕食したことがある犬の飼い主などは、人へのエキノкокスの感染のおそれがありますので、かかりつけの医療機関等に御相談ください。

飼っている犬について、エキノкокスの感染が心配な場合は、かかりつけの獣医師に御相談ください。

また、エキノкокスに関する相談については、最寄りの保健所でも受け付けています。

エキノкокスの詳しい情報は次のウェブページでも入手できます。

- ・厚生労働省（感染症法に基づく獣医師が届出を行う感染症と動物について）
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou/kekkaku-kansenshou1/02.html
- ・国立感染症研究所（エキノкокス症とは）
<https://www.niid.go.jp/niid/ja/kansenohanashi/338-echinococcus-intro.html>
- ・北海道庁（エキノкокス症について）
<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/kst/ekino1.html>

相談窓口の連絡先

・人のエキノкокス症について

愛知県保健医療局感染症対策局感染症対策課

医療体制整備室 感染症グループ 052-954-6272 （ダイヤルイン）

瀬戸保健所 0561-82-2196 半田保健所 0569-21-3341

春日井保健所 0568-31-2188 知多保健所 0562-32-6211

江南保健所 0587-56-2157 衣浦東部保健所 0566-21-4778

清須保健所 052-401-2100 西尾保健所 0563-56-5241

津島保健所 0567-26-4137 新城保健所 0536-22-2203

豊川保健所 0533-86-3188

・犬のエキノкокス症について

愛知県動物愛護センター 0565-58-2323

尾張支所 0586-78-2595

知多支所 0569-21-5567

東三河支所 0532-33-3777

愛知県保健医療局生活衛生部

生活衛生課 獣医衛生・動物愛護グループ 052-954-6298 （ダイヤルイン）